

芸術文化選奨

受賞年度：令和3年度

受賞区分：文化新人賞（個人）

氏名又は団体名	よしかわ とりこ 吉川 トリコ		
代表者(団体のみ)		設立年(団体のみ)	
住所	名古屋市	会員数(団体のみ)	
ホームページ			

受賞時の業績概要
<p>分野：文学</p> <p>新潮社主催第3回女による女のためのR-18文学賞の大賞と読者賞をW受賞でデビューし、注目を浴びた。名古屋を舞台とした長編「グッモーエビアン!」はドラマ化、映画化されている。エッセイ「おんなのじかん」は、流産というセンシティブな話題を新たな角度から発信した点が高く評価された。いずれの作品にも、救いとなるユーモアが通底している。鋭い観察眼と旺盛な筆力で、女性の性と人生を描く作家として活躍が著しい。デビュー以来、名古屋から全国的な創作活動を展開しており、本県芸術文化の向上に貢献し、今後もその活躍が期待されている。</p>

経歴・業績・近年の活動内容
<p>【略歴】</p> <p>昭和52年10月 静岡県浜松市に生まれる 平成10年3月 愛知県淑徳短期大学文芸学科卒業 平成16年4月 第3回女による女のためのR-18文学賞（新潮社）大賞・読者賞受賞 平成25年～27年 「東海百景 吉川トリコの名古屋16話」連載（中日新聞ほっとWeb） 令和3年7月 PEPジャーナリズム大賞2021オピニオン部門受賞</p> <p>【近年の活動内容】</p> <p>「ベルサイユのゆり」（新潮社）出版（令和元年9月） 「夢で逢えたら」（文藝春秋）出版（令和2年10月） 「余命一年、男をかう」（講談社）出版（令和3年7月） 「おんなのじかん」（新潮社）出版（令和3年9月）</p>



オンライン読書会（令和3年）